



校長室だより

7月号

七夕(たなばた)

がつ
7月に入ると、「夏休み」がすぐそばまでやってきています。今年は、平和のことし
へいわ

さいてん
せかいじゅう
祭典として世界中のトップアスリートが集まる、東京オリンピックの開会式が

7月23日(金)に行われる予定です。コロナ禍にあって、開催に向けた様々

いけんとう
ほうどう
な意見等が報道されています。その一方で、昔から

がつ
ぎょうじ
なじみのある7月の行事といえば、七夕です。笹竹に

ねが
か
たんざく
願いを書いた短冊をつるすなどしたことを覚えてい

きかい
しうらい
ますか。機会があれば、将来の夢や希望を短冊に書

しる
き記してみてはどうでしょうか。



たなばた
七夕とは、みなさんが知っている織姫と彦星の星物語から始まります。

おりひめ
しょくじょせい
織姫(織女星)は、こと座のベガ。彦星(牽牛星)は、わし座のアルタイルです。

ほし
はくちょうざ
この2つの星と白鳥座のテヌフを結んだものが「夏の大三角」と呼ばれ、夏

せいざ
さが
めじるし
の星座を探す目印になっています。白鳥座は、二人の橋渡し役となるカササ

ギです。カササギという鳥の翼に乗って天の川を渡ります。



しんれき
たなばた
新暦の七夕の7月7日は、梅雨のさなかで星空もよく

み
見えないかもしれません。旧暦の七夕は、現在の8月

つけ
あ
よぞら
なので、梅雨も明け夜空もきれいに見えると思います。

ひがし
そら
みあ
東の空を見上げてみてはいかがでしょう。夜の時間帯

おそ
ですので、遅くならないようにしてください。